

授業改善書

科目名	経営心理学
担当者	馬場 伸夫

授業の概要

ビジネス上での個人と個人、個人と集団、また集団と集団などの「心」の影響などを学び、ビジネスの現場に出た後、円滑な人間関係を形成し経営効率を高めることができるような知識を習得することを目的として授業を実施する。

具体的には、ヒトはなぜ働くのか、またヒトはどのように意思決定するのかなどを解説している。また集団は、どのように形成され、対立と協調はどのようなプロセスで生じるか、さらに第一印象は、どのように形成させるかなどを解説している。

授業の問題点

授業の問題点としては、履修者が想定人数(昨年度履修者)よりも約60名ほど多く、当初の設定された教室からの変更など、初回授業時および履修者確定までの授業時において、座席が不足する、また友人らと一緒に座れないなどの若干の混乱が生じてしまった。

また、授業担当者本人の体調不良があり、休講を生じさせてしまい履修した学生には、補講などのスケジュール変更が生じ迷惑をかけた点、申し訳なく思う。

授業改善の課題・方策

1年生から履修可能科目であり、例年、1年生および2年生中心の履修者が多かったが、本年度は3年生以上の上級生の履修者が多く、1年生から4年生等、基礎知識にさがある学生を対象に、授業展開することに難しさを感じている。

但し、アンケート結果として、100名の履修者がいる授業において、Ⅲ・3「全体的に振り返って、授業に満足できましたか」の4.90、また全体的に4.8程度の高評価を頂けたこと、履修した学生の参加態度などの協力があってのこと、履修学生には感謝しています。

その他

今年度の授業を通じて、授業時にアクティブラーニングや各種実験などを取り入れた成果として、授業時に寝ている学生が皆無であった。